



2014年8月1日

各 位

会社名 新華ホールディングス・リミテッド
 (URL : www.xinhuaholdings.com)
 代表者名 最高経営責任者 (CEO)
 レン・イー・ハン
 (東証マザーズ コード番号 : 9399)
 連絡先 経営企画室マネージャー
 高山 雄太
 (電話 : 03-4570-0741)

行使価額修正条項付新株予約権の月間行使状況及び
 買戻し並びに資金使途等の変更に関するお知らせ

I. 行使価額修正条項付新株予約権の月間行使状況

当社 2014 年 7 月における行使価額修正条項付新株予約権の月間行使状況について、以下のとおり、お知らせいたします。

1. 銘 柄 名	2013年12月20日発行 新華ホールディングス・リミテッド新株予約権 (第三者割当)
2. 対象月間の交付株式数 (株)	72,725 株
3. 対象月に行使された 新株予約権数 及び対象月間における行使比率	72,725 個 (発行総数の 9.70%)
4. 対象月の前月末時点における 未行使新株予約権数	116,131 個
5. 対象月の月末時点における 未行使新株予約権数	0 個 (注)

(注) 事項の行使価額修正条項付新株予約権の買戻しに関するお知らせをご参照ください。

6. 対象月間における行使状況

行使日	交付株式数		行使価額 (円)	行使額面総額 (円)
	新株 (株)	移転自己株式 (株)		
2014年7月2日	72,725	-	477	34,689,825

※ 対象月の前月末時点における発行済株式数 : 2,202,274.79 株 [うち自己株式数 : 0 (株)]

7. 行使制限に関する状況 (上場規程第 4 3 4 条に基づく行使制限の遵守状況)



① すべての回号を合算した 交付株式数 (株)	② 発行の払込日時点における 上場株式数 (株)	③ 行使制限に係る行使比率 (①/②) (%)
72,725	1,515,305.79	4.80%

II. 行使価額修正条項付新株予約権の買戻し及び資金使途等の変更

当社は2013年12月19日付プレス・リリース「第三者割当による行使価額修正条項付新株予約権の発行及びコミットメント条項付買取契約締結に関するお知らせ」にて開示した行使価額修正条項付新株予約権を買戻したこと資金使途及び支出予定時期を変更したことについて、以下のとおりお知らせいたします。

1. 経緯

当社は、当初マッコーリー・バンク・リミテッドを通して調達した資金の一部をリストラクチャリング費用及び新規事業開拓に充てること、またその他の投資先から更に資金を調達し、借入金の返済時期も延長することにより運転資金を確保する予定でございました。ただ事業計画の実行に遅れが生じているため、新規事業開拓の為に資金を使用していません。また中国における過剰な人員の削減並びにいくつかの事業所の閉鎖及び香港と日本にて人員を増強しオフィスを拡大する為のリストラクチャリングを計画していたことについては、人員の削減及び事業所の閉鎖に関するリストラクチャリングは継続していますが、新規事業の開拓が遅れている為、リストラクチャリング費として日本と香港にて人員の増強及びオフィスの拡大の為に資金を使用していません。他方当社はレン氏からの借入金の一部の返済を延期する予定でしたが、2014年4月1日に開示したとおり、同氏がGINSMS社の持分を取得する為の対価を支払うことを目的に借入金を全額返済することを2014年5月に当社とレン氏の間で合意し、2014年5月及び6月に計2百万米ドル(206百万円)を返済しました。その他にも上述のとおり専門家費用が当初予定より増加していて運転資金が不足したことから、予定を変更し運転資金に充当せざるを得ませんでした。

また行使価額修正条項付新株予約権の行使が進んでいる中で、当社の元取締役であるウー・ジー・グアン氏による新株予約権の行使もあったため、当社の発行可能株式数は、普通株式に2,275,000株割当てられていますが、2014年7月2日現在普通株式の発行済株式数は、2,274,999.79株となっており、これ以上普通株式を発行できない状況となりました。これを踏まえマッコーリー・バンク・リミテッドより未行使分の新株予約権を買戻すよう請求を受けたため、当社は契約に従い、当該未行使分の新株予約権、43,406個を2014年7月15日390,654円(1新株予約権あたりの発行価額である9円)にて全て買戻しました。なお、買戻した当該未行使分の新株予約権は、すぐに消却はせず、当面保有する方針です。

2. 資金使途等の変更内容

	変更前		変更後	
	金額	支出予定時期	金額	支出予定時期
運転資金	50～100百万円程度	2013年12月から 2014年11月ころ	383,909,802円	2013年12月から 2014年11月ころ
リストラクチャリング	50～100百万円程度	2013年12月から 2014年11月ころ	なし	
新規事業開拓	100～303百万円程度	2013年12月から 2014年11月ころ	なし	

(注) 上記、変更後の383,909,802円の運転資金の使途の内訳は以下のとおりです。



	千米ドル	(百万円)
監査法人支払	445	(46)
賃料等	140	(14)
給与等	375	(39)
その他費用	158	(16)
弁護士等専門家費用	1,300	(134)
借入金返済・利息支払	1,310	(135)

(注) 上記の数値は、1 米ドル=102.85 円 (2014年7月31日現在の東京外国為替市場における外国為替相場 (仲値)) にて換算しております。



新華ホールディングス・リミテッドについて

当社、新華ホールディングス・リミテッドは複合的な事業を展開するグループ企業であり、主に中国及び日本を含むその他のアジアの地域において、金融サービス及びパブリックリレーションの事業分野において商品及びサービス並びにスマートフォン、テレコム・ソフトウェア・プラットフォーム、グローバル・メッセージング・ゲートウェイ及びモバイル広告プラットフォームの開発及びオペレーションを提供しています。東京証券取引所のマザーズ市場に上場（証券コード：9399）しており、香港に事業本部を構え、中国及び日本に拠点を配し、グローバルなネットワークを有しています。

詳細は、ウェブサイト：<http://www.xinhuaholdings.com/jp/home/index.htm> をご参照下さい。

本文書は一般公衆に向けられたプレスリリースであり、当社株式の勧誘を構成するものではなく、いかなる投資家も本書に依拠して投資判断を行うことはできません。当社株式への投資を検討する投資家は、有価証券報告書などの提出書類を熟読し、そこに含まれるリスク情報その他の情報を熟慮した上でかかる判断を行う必要があります。本書は多くのリスク及び不確定要素を含むいくつかの将来に関する記述を含んでいます。多くの事項が当社の実際の結果、業績または当社の属する産業に影響を与える結果、将来に関する記述で明示または黙示に示される当社の業績と実際の将来の数値とは大きく異なることがあります。